

和歌山南ロータリークラブ週報



WAKAYAMA SOUTH R.C. CLUB WEEKLY

2019年1月 第2週

2018～2019年度
国際ロータリー・テーマ



インスピレーションになる

事務所 〒640-8215 和歌山市橋丁23
N-4ビル 2F
TEL(073)423-8822 FAX(073)423-8821
http://www.wminamirc.jp/
例会場 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1
ダイワロイネットホテル和歌山 TEL(073)435-0055
例会日 毎週金曜日 12時30分～13時30分

ガバナー 櫻畑直尚
会長 三木菊夫 幹事 柴田哲男
直前会長 野村壮吾 会長エレクト 山田 守
副会長 櫻畑国俊
会報委員長 石橋英二 副委員長 岩橋一博
委員 田邊 誠 宮下直子 大野貴廉
生駒直也

2018-2019年度 RI会長 バリー・ラシン

「 BE THE INSPIRATION 」

本日のプログラム

- 2019年1月11日(金) No.2745
第2801回 例会
○ ソング「君が代」・「奉仕の理想」
○ 新年例会

次週のプログラム

- 1月18日(金)
○ ソング「みんなで大きな輪になって」
—「親睦」・「奉仕」・「I serve」—
○ 年男の方々へのインタビュー
和歌山放送 アナウンサー
赤井 ゆかり 様

会長報告

皆様、今晚は。ようこそ和歌山南ロータリークラブのクリスマス家族夜間例会にお越しくできました。本日総勢175名のご参加とお聞きしています。



本当に大勢の方々にご参加いただけましたこと、心より感謝申し上げます。

サクラちゃん、永広君、そしてその関係者の皆様、どうかリラックスして最後までお楽しみいただきたいと存じますのでよろしく願いいたします。さて、本年度のクラブテーマは、「ロータリーを伝える」です。

それは、ロータリーの本質を理解して、ロータリーとは何であるかということ、仕事の場においても、地域社会に対しても、さらに友達や家族に対しても、ロータリーを伝えていきましょう、ということでもあります。

ですので、この場をお借りして、ロータリーの事少しお話をしたいと思えます。ロータリーはどんな活動をしているのかと申しますと、「クラブの中においては、『奉仕の心』を学び、クラブの外においては、その『奉仕の心』を実践しているのです。それがロータリークラブの活動なのです。では、その「奉仕の心」とは何かと言いますと、言葉を言い換えると、「相手を思いやる心」であるとか、「愛」であるとか、説明されるところです。

つまり、思いやりの心を持って日々の自分の仕事に向き合い、思いやりの心を持って地域社会とつながり、そして思いやりの心を持って奥様や子どもに接しましょう、そういう考え方がロータリーの一つの理解であります。思いやりの心をもって、大きな愛をもって家族と接する・・・、本日、私の嫁も子どももこの会場に来ておりませんので、非常に大きな顔をしてこんなお話をさせていただいておりますが・・・、これがロータリーです。

それとは別に、ロータリーの本質を説明する言葉に「寛容の精神」という言葉があります。「寛容」とは、「心が寛大で、よく人を受け入れること。過ちをとがめだてせず、人を許すこと」であります。この『寛容の精神』も私たちロータリアンにとって、重要なキーワードであります。ご家族の皆様には、是非ともこの「寛容の精神」も、併せてご理解いただき、日々ご不満多々あるかと存じますが、このロータリーの「寛容の精神」に免じまして、お許しいただければありがたいなあ、と存じます。

ロータリーのこと、若干ではあります、ご家族の皆様にお伝えいたしまして、今年最後の会長報告いたします。

幹事報告

和歌山放送の第33回WBSラジオチャリティミュージックソン協賛の募金箱を回します。ご協力願います。



前週の報告	2018年12月23日(日・祝)	12/21(金)サイン受付
出席報告	会員81名(出席規定適用免除会員11名)	和歌山東RC.....1名
12月23日	出席64名 ホームクラブ出席者79.01%	
12月7日	出席総数出席59名(免除会員含み)確定出席率:75.64%	
	(会員81名 出席規定適用免除会員11名(内出席8名))	

四つのテスト (言行はこれに照らしてから) I 真実かどうか II みんなに公平か III 好意と友情を深めるか IV みんなのためになるかどうか

委員会報告

①雑誌・広報委員会 井口善隆委員長

25日の火曜日に人間万歳が放送されます。25日は和歌山市医師会在宅医療サポートセンターの大平裕子様をゲストに迎え、在宅医療についてお話いただきます。リスナープレゼントは丸長様よりお食事券五千円分を3名様にご提供いただいております。

②青少年育成委員会 野島好史委員長

恒例のクリスマス家族例会に青少年育成基金奨学生の永廣君と元奨学生の永島さんに来ていただきました。和歌山工業高等専門学校5年生の永廣君には本年の奨学金の贈呈式の後、近況報告をしていただきました。来年から彼は高専の専門家に進む予定との事です。青少年育成基金からはこの二人に続き今後も新しい奨学生を送り出せればと思っています。皆様のご協力ご支援宜しくお願いします。



青少年育成基金奨学金授与認定証贈呈 セレモニー



青少年育成基金奨学金奨学生 永廣拓也君スピーチ



新会員歓迎セレモニー



今年度 後期に御入会頂きました山田昭子会員に三木会長より花束が贈呈されました。

12月お誕生祝



ニコニコ箱



本人誕生日・・・大桑君・野上君・前畑君
奥様誕生日・・・大桑君
事業所創立・・・岩橋君・野上君
三木君・・・メリークリスマス！親睦活動委員会の皆様お世話になります。
前窪君・・・楽しい来年でありますように！！
大桑君・・・Long time Dream come true.
野上君・・・休み多く申し訳ありません。今日は楽しく過ごさせて頂きます。
柴田君・・・170人を越えるクリスマス例会となりました。ありがとうございます。
岩本君・・・今夜お世話になります。
宮脇君・・・本日は、ロータリーを一時休会させて頂きます。永い間有難うございました。
江口君・・・橋本先生ごちそうさまでした。
窪田(哲)君・・・麻生さん、柘植さんに記事を書いていただいて。
嶋谷君・・・ノビノビタ復活しました。

ご報告

募金箱への寄付金は、47,258円でした。
社会奉仕プロジェクトより足らず6,742円を支出し、チャリティミュージックソン協賛金54,000円を和歌山放送様にお渡ししました。
また毎日新聞大阪社会事業団の歳末たすけあい運動寄付にも社会奉仕プロジェクトより10,000円を支出し送金しました。皆様のご協力に感謝致します。



MERRY CHRISTMAS





2018-2019年度テーマ:「ロータリーを伝える」



2018-2019年度テーマ:「ロータリーを伝える」



2018-2019年度テーマ:「ロータリーを伝える」



乾杯の挨拶
野村直前会長



懇親会の司会
上西親睦委員長



閉会の挨拶
檜畑副会長



和歌山南ロータークラブクリスマス家族例会

ROTARY CLUB



WAKAYAMA SOUTH
JAPAN

Rotary
is the
difference
インスピレーションになる

